

平成27年度 ハイランド5丁目自主防災活動計画 --- 2015-6-21 防災委員会全体会議決定

(注) 下線部分は、今年度初出の事項

	企画・運営グループ	推進委員G第1チーム	推進委員G第2チーム	推進委員G第3チーム	備考	
		総務、情報・広報	救出・消火	援護、避難誘導、給食給水		
全体の活動方針		① 家庭の備え、防災委員会としての備えの充実、徹底をはかる ② チーム訓練と防災委員会訓練をくりかえして非常時対応策を身に着ける ③ 防災委員会活動のさらなる充実のために、防災委員会規約を検討し、設定する			・初期活動手順書の作成を目指す	
27年度活動計画	基本計画	1. 居住者の防災意識、防災活動参加意識の強化 2. 居住者自らの減災活動推進 3. チーム活動の積極化推進 4. 災害時用備品、装備品整備推進 5. 行政との調整推進 6. 防災委員会規定の策定	1. 住民防災意識の向上のための啓発活動の実施 2. 災害発生時の第1チーム初期活動の周知徹底	1. 救出力の向上 2. 消火力の向上	1. 地震発生時における初動体制の確立	<検討課題・研究課題> 地震時避難所運営準備 ・行政との調整 ・オールハイランドの対応 非常時の「水」確保対策 ・家庭では ・5丁目としては ・オールハイランドとして
	重点活動	1. 防災ニュースなどによる家庭の備え強化の啓発活動実施 2. 情報伝達訓練などにより、非常時活動の連携強化をはかる 3. 災害時用備品、装備品整備の見直しと中期計画作成 4. 自主防災指導員の拡大 5. 防災委員会規約の策定	1. 各種情報の収集・伝達方法の具体策検討・決定 2. 第1チーム訓練の充実 3. ハンカチ運動周知徹底と近隣との連携、協力推進 4. 情報伝達訓練の強化	1. 防災機材の習得訓練 2. 消火栓利用(スタンドパイプ)型の消火訓練 3. 救出・救護訓練に注力	1. 災害発生時の避難、誘導要領の検討と作成 2. 要援護者と支援者体制の再構築と協力体制の形成	非常時体制、備品、備蓄品設定の根拠としての災害の想定と、役割の明確化 ・災害規模ケースを想定 ・自治会と行政の役割 ・個人と自治会の役割 <備考> 27年度活動の詳細は各チーム計画を参照
防災訓練		1. 安心安全フェスタへの参加 2. 5丁目防災訓練の実施 3. 各チーム間連携訓練実施特に情報伝達訓練の強化	1. 第1チーム訓練 2. 集団避難訓練 3. 5丁目各種防災訓練等を利用した第1チーム訓練および第2、第3チームとの連携訓練実施	1. 防災訓練への参加 2. 第1、第3チームとの連携訓練	1. 自主防災委員会訓練 (1) 支援者による安否確認訓練 (2) 避難路調査訓練 (3) 通信訓練 (4) 給水運搬訓練 2. 防災訓練 (1) 支援者による安否確認訓練 (2) 避難訓練	居住者参加訓練への自治会協力組織の参加などによる内容充実をはかる